



9R.C. 代表者による
パネルディスカッション
(当クラブは赤井幹事)



我々の組織について考え 原点に立ち返ろう

2015-2016年度
和歌山東ロータリーのテーマ

Be a gift
to the world
2015-2016年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー第2640地区
和歌山東ロータリークラブ

URL: <http://www.werc.jp> E-mail: info@werc.jp

新入会員歓迎会

(2016年2月15日(月) P.M. 6:30~ 於 あおい茶寮)



加納研次さん・西岡崇さん



≫ 本日の例会 2月18日(木) 16:30~ 於 ダイワロイネットホテル4F

■ 創立57周年記念例会・在籍表彰

■ 皆出席表彰
山本 進三さん 1年皆出席 通算2年

■ ピアノ演奏 中井 利枝さん
妖精の森から(倉本 裕基)
丘の上の城壁と三日月(倉本 裕基)

≫ メイキャップ

(敬称略)

1月25日(月) 和歌山北.R.C. 古屋 光英 1月25日(月) 和歌山アゼリア.R.C. 堀岡 忠男、林 毅、村田 昌之
1月26日(火) 和歌山.R.C. 山本 進三 1月26日(火) ワールド大阪ロータリーEクラブ 吉田 篤生
1月 2日(火) 北海道2500ロータリーEクラブ 吉田 篤生 2月 5日(金) ワールド大阪ロータリーEクラブ 吉田 篤生
2月15日(月) 和歌山北.R.C. 堀岡 忠男

出席報告	会員数 44名(内出席規定適用免除会員12名)	2月11日(本 日)	15名/33名	45.5%	皆さん、出席してください。
内畑 瑛造 出席副委員長		1月21日(メイキャップ後)	32名/38名	84.2%	

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ 創立/1959年2月23日
例会場/ダイワロイネットホテル和歌山 〒640-8156 和歌山市七番丁26-1 TEL (073)435-3333・FAX (073)423-0057
事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845 例会日 木曜日 12時30分
会報・広報委員会 乾 敦雄 武田 慎介 吉増 亨 谷口 文利



和歌山市内 9R.C. 合同公式訪問アドレス

国際ロータリー第2640地区ガバナー 辻 秀和さん

2015-2016年度IM第3組のインターシティ・ミーティングにお招きをいただき感謝申し上げます。本IMが、地区ガバナー公式訪問も兼ねて、多くのロータリアンとロータリーファミリーの皆さまが参加される中、盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。本日は、ガバナーアドレスとして、少しご挨拶をさせていただきます。

当地区では、本年度のRIテーマ「世界へのプレゼントになろう」のもと、会員皆さまの貴重な経験や知識を自身のみの「物」とせず、世界の人々のために駆使し、奉仕活動の実践に取り組んでいただくよう、推奨しております。

さて、皆さまは、すでによくご周知のとおり、当地区では、前ガバナーが、新年度2015年8月28日付をもって、ラビンドランRI会長より解任される事態となり、私が2015年9月2日付で、アクティング・ガバナーに指名され、同年10月22日付をもってRI理事会において満場一致でガバナーに指名されました。

早速、同月31日にはRI細則15.040に基づく地区協議会を開催し、地区再生に必要な決議が圧倒的多数により可決され本日に至っております。

ここ数年来当地区は、決して良好な状態ではなかったのです。

そのような状況下で、今年度の地区テーマは「超我の奉仕」と決めました。RI2640地区の皆さまが、このロータリーの基盤ともいえる「超我の奉仕」の精神を充分にご理解のうえ、各クラブ間を乗り越え、己を捨てて、献身的に「地区再生」のためにご活躍いただいております。

特にIM第3組の皆さまには、多大なるご尽力を賜りました。

お陰さまで、本年度地区大会も2月27日、28日に開催される運びとなり、衷心より感謝申し上げます。

今回の地区大会には、地区外から、かつて経験のないほどの大勢のガバナー、パストガバナー（ちなみに、地区内から9名パストガバナー、地区外からは、全国33地区のうち28名の同期ガバナーと同期パストガバナー）の皆さまにご登録をいただき、地区再生に向けて暖かい・心強いエールを送っていただいております。

私は、決して後戻りすることなく、明るい近未来に向かって開かれた地区、友愛に満ちた地区を目指して突き進む所存でございます。

よく引用されますが、孔子の論語に「温故知新」とあります。“ふるきを、たずねて新しきを知る”つまり、過去の出来事を十分に熟知して、そこから新しいものを見つけ出す。いま地区はその時なのです。決して後戻りをしてはならないのです。

当地区内のパストガバナーの方々、福井隆一郎ガバナーエレクト、特に第3組では、岡本浩ガバナーノミニエはじめ、豊田泰史ガバナー補佐、垂井一ガバナー補佐、地区大会では、樫畑直尚実行委員長、そして第3組各クラブ会長はじめ会員の皆さまも、「志」を同じくして、ともに力強く歩んでおられます。心強い限りです。

改めまして今後とも、皆さまの地区へのご理解とご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて、先月そうそうに、ラビンドランRI会長より、新春のメッセージが、届いております。それは、「私たちは、授けられたものを、今、世界の人々のために、生かしましょう？」であります。

やはり『世界へのプレゼントになろう!!』ということです。

次に、私の地区ガバナーのメッセージを、少し述べさせていただきます。

1、日本と近隣諸国との関係

昨今、日本を取り巻くアジアの情勢を見渡すと、特に隣国の中国と韓国との関係が、なかなかうまく運びません。良好ではないのです。しかし、昨年暮れに慰安婦問題でやっと日韓の合意が成立。(2015/12/28)

前途多難ではあるが、明るい兆しが見えてきました。

2、2015—2016年度国際大会（オンツー・ソウル）

今年度国際大会は、韓国ソウルで開催されます。

3、多様性豊かな国際的民間組織としての真価

このような時節こそ、ロータリーがグローバルな、しかも多様性豊かな民間組織としての真価が問われます。

ロータリーの国際大会が韓国・ソウルで開かれることを契機として近隣諸国との融和のため、両国の捻じれられた関係の解決の糸口を見出すためにもロータリーが、多様性豊かな民間組織として、更なる友情交換・相互理解を促し、より緊密な友好関係を韓国のみならず、多国間にわたり築き上げたいものです。

4、日韓のより密接な友好関係の構築

ロータリーの多方面・多業種にわたる優秀な人材や人脈を駆使して推し進められる日韓友好関係の深まりは、両国に必ず計り知れないプラス効果をもたらします。

それは、東アジアやのみならず、アジア全体そして世界体の平和に大きく貢献できます。

やはり、ロータリーは『理論から実践へ』ではないでしょうか。

最後に今一度、孔子の論語に『温故知新』とあります。

“ふるきを、たずねて新しきを知る、よって師となすべし。”

本日は、未熟なつたない公式訪問ガバナーアドレスを、ご静聴賜り心から感謝申し上げます。

第一部 基調講演 「和歌山市とまちづくり」 尾花 正啓 和歌山市長



第二部 パネルディスカッション 「ロータリー活動とまちづくり」

和歌山東ロータリークラブの奉仕活動について

発表者 赤井 雅哉 幹事

2015年11月21日(土)、「世界エイズデー 2015 in 和歌山」の行事が和歌山大学構内で開催されました。この事業はエイズに関する正しい知識の啓発、エイズのまん延防止及び患者、感染者に対する差別、偏見の解消を図る事を目的として和歌山大学構内で開催。(2015年11月21日(土))



当日は和歌山県、市、臨床衛生検査技師会、大学祭実行委員会、そして、和歌山西ロータリークラブの方々が中国の留学生6名を招いて、等多くの参加で行事は有効なものとなりました。御参加の会員の皆様本当に有難う御座いました。尚、2640地区よりも一部協賛されております。

この事業は平成5年に、当時の成川パストガバナーより依頼があり、スタート致しました。最初は小規模なものでしたが、現在は多くの組織が参画し有効なスケールに発展し、かなり評価されるものとなりました。国際ロータリー第2640地区の社会奉仕委員会が傾注し、育成してきた事業であります。

当日は大学祭の最中で、多くの学生や一般の方々が見えました。行なったのはエイズ知識のクイズ、スタンプラリー、エイズ知識の説明会、そして当日の血液検査、ティッシュ配布等の行事でした。血液の即日検査でも予想以上の方々が受けてくれました。今、関西ではエイズ患者が増加しつつあります。この運動が少しでも効果がある事を念じて居ります。中国からの留学生も手伝っていただいで感謝でした。

